

実施計画事業名		リスクマネジメント事業		評価対象年度	平成 23 年度			
評価担当部署		総務部総務課		課長(主幹)名	西本 馨			
総合計画体系	分野	0	地域経営(自治)					
	政策	3	健全で適正な自治体経営					
	施策	2	経営的視点に立った行財政運営を行います					
	関連施策							
現状と課題	本市における事故等不測の事態に対する備えが必要である。							
目的	市が当事者となった事故等に対して、被害者と示談が成立した場合、損害賠償金等について支払を行い、市を被保険者とする全国市長会と損害保険会社7社の団体契約による賠償責任保険及び補償保険の手続きの一切を行う。							
施 5 策 展 年 開 の	全国市長会総合賠償補償保険については、保険補償内容について充実すべく検討する。							
成果指標	名称		単位		22 年度	23 年度	25 年度	
	設定できず			目標	-	-	-	
	説明						実績	-
活動指標	名称		単位		22 年度	23 年度	25 年度	
	研修会の参加		回	目標	1	1	1	
	説明	リスクマネジメントに関する研修会への参加回数					実績	1
	補償件数		件	目標	0	0	0	
	説明	市民総合賠償保険で補償を行なった件数					実績	1
	損害賠償件数		件	目標	0	0	0	
	説明	損害賠償について議会の議決を受けた件数					実績	12
				目標	-	-	-	
	説明						実績	
事業費の実績		単位	22 年度 (決算)	23 年度 (評価年度決算見込)	24 年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	956	1,043	956		
	国庫支出金		千円	0	0	0		
	道支出金		千円	0	0	0		
	起債		千円	0	0	0		
	その他		千円	0	0	0		
	一般財源		千円	956	1,043	956		
	この事業にかかる職員数		人/年	0.37	0.51	0.51		
人件費(B)		千円	2,513	3,547	3,547			
計(A+B)		千円	3,469	4,590	4,503			
状況変化	実施計画当初(平成21年~)からの状況変化							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	a a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	A 概ね問題なし
	<A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 従来どおり、制度の迅速かつ適正な利用に努め、効果的な運用を図る。

【2次評価】

成 果	a	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総 合 評 価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 損害賠償等に関するもののみならず、別の分野の「リスクマネジメント」についても考えていく必要がある。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--